

# 米軍基地と 基地労働者

北部訓練場一部返還後も日本国土の0.6%の狭溢な沖縄県に陸軍・海軍・空軍・海兵隊の4米軍(アメリカ合衆国軍隊駐留軍)の米軍基地の約71%が集中する。  
米軍基地は、多くの基地被害をもたらすだけでなく、約9000名の大規模な正規雇用を沖縄にもたらす。基地労働者は「沖縄」だけではなく、「三沢」「横田」「厚木」「座間」「横須賀」「呉」「岩国」「佐世保」等の「日本の10都府県」で働いている。しかし、米軍基地で働く基地労働者の働き方は、あまり知られていない。  
本講座でも、明らかにされるように、基地労働者の実像に迫ることは、沖縄や日本の戦後を、あらためて問い直し我々の原点を確認することになる。

## 登壇者



HASANBOY RAHIMBERGANOV

ハサンボイ ラヒムベルガノフ

ウズベキスタン共和国・ヒヴァ出身。タシケント法科大学卒業。名古屋大学日本法教育研究センター終了。名古屋大学修士課程2年生。



はるた きびひこ  
春田 吉備彦

【沖縄大学経法商学部教授】

専門は労働法・社会保障法。中央大学大学院法学研究科博士後期課程終業年限終了。2009年より現職。沖縄県労働委員会(第17期～第19期)公益委員・会長代理歴任。著書に『沖縄県産品の労働法』(琉球新報、2018年)。論文に『駐留軍等労働者における「間接雇用方式」の歴史的展開と労働法上の課題』新田秀樹・米津孝司・川田知子・長谷川聡・河合墨編『現代雇用社会における自由と平等』(信山社、2019年)。



こんや さとひろ  
紺谷 智弘

【全駐労中央執行委員長】

1961年東京生まれ。1983年より1998年まで在日米陸軍相模総合補給廠に勤務。1999年全駐留軍労働組合専従役員に就任。2016年より現職。厚生労働省労働政策審議会臨時委員(2015年～現在)。



いはら りょうじ  
伊原 亮司

【岐阜大学地域科学部准教授・社会学博士(一橋大学)】

専門は労働社会学、経営管理論、現代社会論。単著、『合併の代償一日産全金プリンス労組の闘いの軌跡』(桜井書店、2019年)、『ムダのカイゼン、カイゼンのムダートヨタ生産システムの〈浸透〉と現代社会の〈変容〉』(こぶし書房、2017年)、『トヨタと日産にみる〈場〉に生きるカー労働現場の比較分析』(桜井書店、2016年)、『私たちはどのように働かされるのか』(こぶし書房、2015年)、『トヨタの労働現場—ダイナミズムとコンテクスト』(桜井書店、2003年)。

2022.2.12 土

14:00～17:00 ※視聴は無料ですが、事前申込が必要です

※オンライン Zoomウェビナーで開催

先着  
100名

## プログラム

14:00～14:30

「日本の労働組合法制の概観と特徴  
—ウズベクスタンの労働組合法制との比較—」

ハサンボイ ラヒムベルガノフ

14:30～15:10

「米軍統治下の沖縄の軍労働と本土復帰」

春田 吉備彦

(休憩10分程度)

15:30～16:00

「基地労働と全駐労の取り組み」

紺谷 智弘

16:00～16:30

「基地労働の「職務給」の意義  
—「日本的経営」から「働き方改革」への  
経緯と比べて」

伊原 亮司

16:30～17:00

「フロア討論」

司会：春田 吉備彦

オンラインの講義であり「Zoomウェビナー」を使って行います。Wi-Fiなどネット接続ができる環境で、PC・スマホ・タブレットなどから視聴できます。お申し込みされた方には、講義開始前日までに、接続先の情報(ログインURL)をメールにてご案内します。

■申込先 【MAIL】 [chiken-staff@okinawa-u.ac.jp](mailto:chiken-staff@okinawa-u.ac.jp)

(件名は「2月12日土曜教養講座申込」本文で氏名・電話番号の記載をお願いします)

■問い合わせ先 沖縄大学地域研究所 沖縄県那覇市国場405番地 【TEL】098-832-5599



今後の公開講座等の情報をご希望の方へLINEで配信を行っております。左のQRコードよりご登録ください!

# 土曜教養講座 参加の流れ

## 1. 受講希望者さまからのメールでの申し込み

メールの宛先 (chiken-staff@okinawa-u.ac.jp) に件名「2月12日土曜教養講座申込」として本文に「氏名」「電話番号」を記入して送信ください。沖縄大学地域研究所より、申込受付の旨返信を致します。ただし先着順で受け付けますので、定数に達したら申込を締め切らせて頂きます。ご了承ください。

差出人 ▶ 受講希望者アドレス  
宛先 ▶ chiken-staff@okinawa-u.ac.jp  
件名 ▶ 2月12日土曜教養講座申込  
本文 ▶ 受講希望者氏名、受講希望者電話番号

## 2. 沖縄大学地域研究所から招待メールの送信

講義開始前日までに、沖縄大学地域研究所より Zoom ウェビナーの招待メールを送信します。講座当日の開始時間に合わせて招待メールにある URL をクリックしてください。Zoom がダウンロードされていない方はダウンロードが始まりますのでダウンロード後に講座を受講してください。

## 受講に関する注意点

- 著作権等の関係上、講演会の録画・録音・撮影、画面のキャプチャ、資料の転送・転載等はご遠慮ください。
- 当日の進行は、記録のために録画させていただきますので、ご了承ください。
- 当日は安定したネット環境をご準備ください。Zoom については事前にインストール等をし、動作の確認を行って頂く事をお奨めします。操作に関する個別のご相談には対応できませんのでご了承ください。
- 講座の進行を著しく妨げる行為であると判断した場合、退室して頂く事もあります。あらかじめご了承ください。